

めざす子ども像

幼小中・地域の確かなつながりの中で 自ら考え、未来を切り拓く子ども

取組目標

地域と学校園が連携・協働し、子どもが参画出来る取組の開発と充実に努める

【今年度の取組紹介】

学習支援事業・・・サマースクールを今年も7月24日～8月8日までの9日間学年別でおこないました。今年は、先生方も多く指導に入られ地域指導者とで生徒に対してマンツーマンで行うことが出来ました。科目は、英語・数学の二教科ドリルを使つての指導です。中々すすまず苦戦していましたが、一つできると嬉しそうに真剣に取り組んでいました。

漢字検定・・・コロナ前までは年3回行なっていましたが、コロナもおちついてきたことや、子どもや保護者の方々から「漢字検定はもうされないのですか？」の問い合わせが多くあり今年度1回のみ実施しました。小学1年生から家族の方総勢70名の参加でした。準2級ともなると問題も難しく合格率も悪くなりますが、1年生2年生はしっかり100%の合格者でした。これからも頑張つて挑戦していただきたいです。



【今年度のまとめ】

地域の方々の協力が無いと出来ない活動の中で皆さん協力的に参加してくれてとても感謝しています。しかし、コロナ禍でストップしてしまった活動、人員高齢のために縮小した活動を元に戻すことは容易ではなく、新たな活動を、若い方に頑張つていただきたいと思います。

【来年度に向けて】

広く、地域に、広報を出し続けて、コーディネーター・ボランティアを募り、新たな事業を開拓していきたいと思いますと、共に子どもたちと企画・参画しあえる環境を整えたいと思います。

めざす子ども像

幼・小・中・地域の確かなつながりの中で 自ら考え、未来を切り拓く子ども

取組目標

地域を愛し、地域に誇りを持ち、自ら考え、判断し、手応えのある夢を持ち、たくましく生きる子供の育成

【今年度の取組紹介】

「花いっぱい笑顔いっぱい登美中」の取組を本年度も継続して行い、プロジェクトチューリップやプロジェクトひまわりの活動を地域の方の支援を得て行いました。生徒会が中心となって、多数の有志生徒も参加して楽しい雰囲気の中、花壇の整備や植え付けを行いました。

また、秋春に花壇整備の活動を行い、花の苗を植えつけました。

自分たちが育てた花が咲く中を穏やかな笑顔で登校する姿が見られました。卒業式と入学式では、温かい気持ちで卒業生を送り出し、新入生を迎えられると思います。

生徒が自主的に学習に取り組むとともに学力の定着を目指して、学力向上とイングリッシュカフェの取組を行いました。楽しい雰囲気学で学ぶ楽しさを実感している様子うかがえましました。

図書館整備事業により、学校図書館が明るい雰囲気本に親しめる空間に変わりました。図書館司書を中心に地域の方々の協力のおかげと感謝しています。

キャリア教育事業のマナー講習会や地域交流事業の能体験などでは、将来につながる体験や初めて触れる文化芸体験により、生徒が新たな発見や楽しさを感じる機会となったと思います。さまざま体験を通して、生徒たちは地域の方々とつながり、地域愛や地域貢献への意識が育まれる機会となっています。



【今年度のまとめ】

地域の方々のご理解と支援のもと、子どもが学校で過ごし学び体験する上で、よりよい環境が整えられたと思います。自分のペースで学ぶ学習支援、本に親しみやすい学校図書館、温かい気持ちで過ごせる環境整備など子どもたちの笑顔につながる取組になったと思います。

その一方、コロナ禍が明けて活動の自由度が増え、盛んな取組が望まれましたが、ひとたび止めた取組を再開するのは難しく、今後は新たな形で地域の方々と生徒が触れ合える取組を計画することで、地域を愛し、地域に誇りを持つ生徒の育成をしていきたいと考えています。

【来年度に向けて】

子どもたちの学習環境整備と学習サポート、図書館のさらなる充実、講演会やゲストティーチャーに学ぶ機会の計画、コロナ禍で行われなくなったホタルフェスタに代わる新たな交流授業を計画し、地域の方々のご支援をいただきながら学校教育活動の活性化を推進していきたいと思っています。

めざす子ども像

幼・小・中・地域の確かなつながりの中で**自ら考え、未来を切り拓く子ども**

取組目標

地域で子どもをはぐくみ子どもで地域がつながる**【今年度の取組紹介】**

今年度も「地域で子どもをはぐくみ子どもで地域がつながる」取組を継続しました。子どもたちが、地域の方と共に植物を栽培・収穫する活動に取り組み、収穫した植物を活かして様々な作品を作ることができました。

全校児童が、コキアとヘチマをタネから栽培し、ほうきとたわしを作りました。それを、お世話になった方々へプレゼントしました。

1年生は、チューリップとビオラを一人一鉢植え、入学式で飾る予定です。

町探検や店探検、秋見つけなどで校外へ出る時は、地域の方々が引率を手伝ってくださり、安全に実施できました。

家庭科の調理実習やミシンを使う授業にも、地域の方々がお手伝いに来てくださり、子どもたち一人一人に寄り添って丁寧に手助けしていただきました。

今年度も、防災教育の一環として地域の方に講演・ご指導いただき、地域の方と触れ合い、つながりながら「守られる側から守る側への気づき」を体感し「今、自分たちが安心して毎日の生活を安全に送ることが出来ていること」に感謝することができました。

地域の方々と、子どもたちが共に活動することで、「子どもたちが地域の中でしっかりと生活し、地域とのつながりを深める」という目標に近づいているという実感をさらに強く感じる事ができた一年となりました。

**【今年度のまとめ】**

ボランティアの方々の熱心な関りと子どもたちへの温かい心配りがあり、子どもたちは、それらによって、ますます成長し、ふるさと鶴舞を思う気持ちが強くなっています。学校・家庭・地域が、それぞれお互いの役割や機能を十分理解し、連携・協働することで、これからも「確かなつながりの中で自ら考え未来を切り拓く子ども」の育成をめざしていききたいと考えています。

【来年度に向けて】

これまでの活動の蓄積を財産としながら、地域の方々と共に協働して活動を継続することで、「地域で子どもをはぐくみ子どもで地域がつながる」鶴舞を創りあげていきたいと考えています。共に歩んでくださっている保護者・地域・関係団体の皆様に、深く感謝しております。今後共、鶴舞の子どもたちへのご支援ご協力、宜しくお願いいたします。

めざす子ども像

幼小中・地域の確かなつながりの中で 自ら考え、未来を切り拓く子ども

取組目標

～自ら学び、考え、行動するやさしくたくましい子どもの育成～

【今年度の取組紹介】

コロナ禍が明けたことで、これまで自粛してきた取組を積極的に実施することができました。環境整備事業として、季節ごとに雑草取りや溝そうじ、卒業に向けた体育館のそうじなどを行うことができました。また、1年生の「いのちの学習」や「昔遊び」など、これまで大切にしてきた活動を実施することができました。特に1年生はまだ入学したばかりなので、安心して学校生活を送れるように、できるだけ地域の方と関われる機会をつくることを大切に考えています。

学校全体の活動としては、「星空教室」やウサギや金魚を育てる水族館・生き物飼育事業に加えて、今年度は、地域の方とともに、「ダブルダッチ講習会」を実施しました。子どもたちが地域の方と楽しんで活動できる機会がたくさん作ることができました。



星空教室のようす

【今年度のまとめ】

本事業を通して、児童や保護者、地域の方の距離が近くなってきたように思います。その証として、児童の言葉から、地域の方の名前が出てくるようになりました。各事業を継続させていくことで、児童と保護者・地域とのつながりがより深く密になると考えています。

また、新しい活動に取り組めたこともよかったと考えています。

【来年度に向けて】

これまで取り組んできた活動を継続しつつ、新しい活動を模索していきたいと思います。また、児童が地域や保護者と協働して同じ課題に取り組むような活動を考えていきたいと思っています。

めざす子ども像

幼小中・地域のつながりの中で自ら考え、 未来を切り拓く子ども

取組目標

- ・子どもたちの興味・関心に基づいた直接的・具体的な体験活動の実施
- ・子どもが主体的に活動できる環境構成

【今年度の取組紹介】

◆地域とのつながり◆

地域の方の協力を得て、ゲストティーチャーを招き、お花や野菜の栽培を体験しました。
お花や玉ねぎを実際に販売し、お客さまとのやり取りなど
楽しく社会性を学ぶことができました。



◆染め物体験◆

染色をゲストティーチャーにご指導いただき
びわの葉で白い布地から染まっていく色の変化に
子どもたちは興味津々。その後、藍の葉で
たたき染めをしました。
染めた布地はフラッグを作成し、
運動会の演技で使用し大歓声でした。



【今年度のまとめ】

豊かな自然環境や物的環境に自らかかわり、発見や感動・探求を重ね、地域の方の助言や力も得て計画的・継続的な栽培活動を実施できました。日々の遊びの中で生まれる子どもの好奇心やひらめきを受け止め、地域の様々な方とかかわりながら、楽しみを実現させ、いろいろな挑戦を繰り返し、植物の栽培から食育的な体験活動を行い、子どもが主体的な活動ができる環境を構成し、鶴舞やまこども園の特性を活かし、健やかな心と体を育み、自然・社会生活との関わる力を育みました。

【来年度に向けて】

鶴舞小学校との交流活動は増えてきましたが、地域交流については、コロナ以前の活動ができるよう、新たな取組も検討し、地域の方との更なる交流深めていきたいと思っています。各事業への参加を呼び掛けるなど広報活動をより一層できればと考えております。